

(別紙6) 「旧ふれあいセンター法面測量調査」、「旧ふれあいセンター解体工事実施設計」
及び「施工計画等検討」業務委託プロポーザル方式の審査における評価基準及び評価ウェイト

評価項目		評価の着目点				評価ウェイト	
		判断基準					
①提案者の経験及び能力	実績等	専門技術力	成果の確実性	過去10年間の同種又は類似業務等の実績の内容	過去10年間に完了した同種又は類似業務実績。同種又は類似業務は、法面設計又は建物解体実施設計とする。	5%	
		管理技術力	迅速性	常駐技術者数	常駐技術者5人以上か否か。	5%	
		経営力	履行保証力	自己資本比率	自己資本比率が30%以上か否か。	5%	
②配置予定技術者の経験及び能力	資格・実績等	管理技術者	資格要件	技術者資格等	技術者資格等、その専門分野の内容	業務の遂行にあたって、適切な資格（技術士、RCCM、土木学会認定土木技術者のいずれか）を有しているか。	4%
			専門技術力	業務執行技術力	過去10年間の同種又は類似業務等の実績の内容	過去10年間に完了した同種又は類似業務実績。同種又は類似業務は、法面設計又は建物解体実施設計とする。	4%
		照査技術者	資格要件	技術者資格等	技術者資格等、その専門分野の内容	業務の遂行にあたって、適切な資格（技術士、RCCM、土木学会認定土木技術者のいずれか）を有しているか。	4%
			専門技術力	業務執行技術力	過去10年間の同種又は類似業務等の実績の内容	過去10年間に完了した同種又は類似業務実績。同種又は類似業務は、法面設計又は建物解体実施設計とする。	4%
		業務実施体制	資格要件	技術者資格等	技術者資格等、その専門分野の内容	業務実施体制（照査技術者を除く。再委託予定を含む。）において、業務の遂行にあたって、適切な資格（技術士、RCCM、土木学会認定土木技術者のいずれか並びに測量士、地すべり防止工事士、1級又は2級土木施工管理技士、地質調査技士、1級建築士）を有しているか。	4%
③実施方針・実施フロー・工程表	業務理解度		目的、条件、内容の理解度。			15%	
	実施手順		業務実施手順を示す実施フロー及び業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性。				
	その他		業務に関する知識、有益な代替案、重要事項の指摘がある場合。				
④評価テーマに対する技術提案	適格性		地形、環境、地域特性などの与条件との整合性。			50%	
			着目点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたっての有効性。				
	実現性		提案内容の説得力。 提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている場合。				